



グアム準州政府との友好協定の締結

8月31日から9月2日に高谷市長、宮武市議会議長らが岡山市グアム友好親善訪問団としてグアムを訪問し、グアム準州政府と友好協定を締結しました。

今後、市民による観光・文化・スポーツ・経済などの包括的な交流の促進が期待されます。



地方分権改革と地方議会 ～市議会議員研修会開催～



8月17日、第42回岡山県市議会議員研修会が岡山市内で開かれ、県下15市から約300人の議員、事務局職員が参加しました。

宮武博岡山県市議会議長会長の開会あいさつに続き、千葉大学法経学部教授新藤宗幸氏を講師に迎え「地方分権改革と地方議会」と題した講演が行われました。

新藤氏から、「政策上の判断を議会活動の前面に出して分権改革に取り組んでほしい」等の具体例を挙げた話があり、参加者は熱心に耳を傾け、質問を交えながらの充実した研修会になりました。

常任委員会審査から

常任委員会での審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

総務委員会

■入札契約制度の改正

ー平成22年4月から施行した積算疑義申立制度の改善を行うものー

委員 今回の改善案も積算ミスのあることが前提の制度ではないのか。

入札制度が頻繁に変わっているが、その周知及びシステム改修はいつできるのか。

市 積算ミスをなくすことが前提であり、入札中止のような混乱が生じないようにするための

改善である。

業者への周知及びシステム改修は、11月か12月を目途に行いたい。

委員 委員からの様々な意見を真摯に受け止め、積算疑義の申立てを受けることのないようミスの防止に努め、今回の制度変更を業者に周知徹底し、適正な運用を図ってほしい。

■旧深柢小学校跡地活用

委員 市が長期間、跡地活用についての方針を示していないことが、地区住民を大変混乱させている。

市 現時点で市としての方針が示せていないのは事実である。

この跡地は、都心に残る非常に貴重な土地なので、市としても慎重に考えたい。中心市街地を再生、活性化するための種地であると位置付けており、今後その方針で早急に整理する。

委員 そろそろ一定の結論を出さないといけない。地区住民の混乱を収束させ、中心市街地の活性化を図るため、早期に市としての方針を示してほしい。